

スポーツ in TOYAMA なかま

第375号
2020年8月1日
発行者 新日本スポーツ連盟
富山県連盟
発行責任者 荒井英治
〒930-0884
富山市五福末広町 834-12
山商ハイツ28 202号室

コロナウイルス過のもと、制約を受けながらも、各クラブでは活動を再開されているようで、会報を読んでいるとコロナ以前と変わらぬ多くの企画を実施しておられるようです。

富山ハイキングクラブの会報から僧ヶ岳登山の感想文を掲載しました。

僧ヶ岳(1855m)

2020年7月19日(日) 晴れ時々曇り<参加者>12名

<感想文>

連日の雨でしたが今日は梅雨の晴れ間。魚津市と黒部市にまたがる僧ヶ岳をめざします。

今回は東又コース(宇奈月尾根コースもあり)からでしたが、烏帽子尾根コースで前僧ヶ岳、仏ヶ平を楽しみにしてきました。宇奈月平和の像駐車場から先に進む。更に第三登山口を過ぎ、烏帽子尾根登山口1(280m)に着く。路肩は駐車車でいっぱい。さあ、出発。

いきなりロープの急公配、ブナの林の中を進む。途中登山道の草刈りしている方と出会う。おかげ様ですと感謝。標識1350m。小さな沼を横に見ながら本格的な登りの樹林帯へ。宇奈月尾根コースとの合流点。ここで休憩。右折して僧ヶ岳方面へ。尾根の山腹を進むと、わあ！素晴らしい！下界の大展望！日本海と黒部川が作り出した黒部扇状地、街並みがすっきり望めました。いいね！

標識1600m。宇奈月尾根コースと烏帽子尾根コースの分岐です。通行禁止のロープ張って有り、その方角は昔のモリブデン鉱運搬道があるそうです。だんだんガスが上がってきて周りは真っ白。景色は何も見えず蒸して暑い。ぬかるみに気を付けながらシラビソの木の中を一。標識1775m。前僧ヶ岳。更に進むと風衝草原が広がる。いいね！仏ヶ平。ここは日本海から別又谷を吹き上げる風の通り道の風衝地帯。緑あふれる草原の中にニッコウキスゲの黄色の花があちらこちらに。癒されるね！宇奈月湖が小さく見えた。正面の僧ヶ岳をめざし、さあ、最後の登りはラッシュで人、人の行列。あとひと息、頑張る。僧ヶ岳頂上1885m。やったね！バンザイ！三角点有りああ、大混雑。アキアカネのトンボの群れがいっぱい飛び交う。おお！越中駒ヶ岳が。記念写真を撮り早々に下山。前僧ヶ岳を眺めながら仏ヶ平に着く。此处でゆっくり昼食。



↑ ニッコウキスゲの群落

下山は日差しの強さに日焼けを気にしながら、会話を楽しみながら、抜きつ抜かれつの人混みに流されながら、登山口に到着。好天に恵まれ大自然を満喫しました。コロナの影響で登山口集合は遠い。運転 etc.色々有難うございました。

富山ウォーキングクラブからお知らせ

こいつしよに ウォーキングのお誘い

富山ウォーキングクラブでは下記の二つの企画にクラブ員以外の人参加を募集しています。

① 弥陀ヶ原ウォーク

日時：2020年8月21日(金)

電鉄立山駅発 8:40 黒部ダム往復。

午後は弥陀ヶ原で約2時間ウォーク

立山駅到着 16:47(予定)

参加費：交通費(特別料金 往復おとな6,000円)
+会員外会費500円+実費

(富山県民キャンペーンの黒部ダム“行って得きっぷ”の活用)

申込・問合せ：8月4日(火)まで

寺山へ ☎&fax 0766-24-8474 Cメール 090-2033-1905



PIXTA.jp - 5544068

② 北陸3県交流ウォーク

内灘町の米軍試射場跡と反戦川柳作家の鶴彬の句碑を訪ねて

日時：2020年9月23日(水)～24日(木)

参加費：10,000円(1泊朝食、BBQ、飲み物込み)+会員外会費500円+現地までの
交通費

※(宿泊は内灘サイクリングターミナルで)

コース 13時発 サイクリングターミナル⇒弾薬試射指揮所跡⇒アカシアロマンチックロード⇒
サンセットブリッジ⇒ウォーク6キロのち宿泊⇒翌朝 高松町「鶴彬句碑」⇒
町内ウォーク1時間位でその後11時現地解散

※富山県内の参加者は集まって一緒に移動します。

申込・問合せ 9月8日(火)まで

寺山 ☎&fax 0766-24-8474 Cメール 090-2033-1905

寺家公園紅葉ウォーキングに参加しませんか

スポーツ連盟では11月23日（月・祝）に寺家公園で紅葉ウォーキング（三十三観音巡り）を実施します。

晩秋の里山丘陵を落葉を踏みながら歩きましょう。落葉の終わった林の中は視界も良く、解放感があり快適です。他のクラブのメンバーとの会話も楽しいです。

スケジュールは9時に寺家公園に集合し、姉倉比売神社や一番観音から三十三観音までを巡り12時頃に駐車場に戻ります。そこでお昼の弁当を頂き解散となります。詳しくは次号でお知らせします。

↓ 三番観音さん「千手千眼観世音菩薩」



編集雑記

理系、文系、理科、文科。よく聞く言葉です。この中で『理科』について一言。

20年程前からか、言葉の地滑り現象が起こっているような気がしてなりません。

戦後まもなくこの世に生まれ出た、私たちの世代が慣れ親しんできた名前が、次から次に消えて行って、別の名称に取って代わるようになりました。例えば助教授→准教授、教育学部→人間発達科学部・・・等。誰がこんなことを発案して実行したのか分かりません。それなりの理由があったのかどうかも分からぬまま、新しい言葉に慣らされて、それを使っています。

小学校での科目で今も『理科』という教科単元があるのか確かめてはいませんが、（『自然科学』になっているのかな？）何か安易にレッテルの張替えが進んでいる気がしてなりません。

『理科』という言葉。たった2音です。音響的にもスッキリしていて、意味深い内実をもっていると思います。『科』は分野、領域、ジャンルの意味で、簡単ですが、『理』については深い意味があるように感じます。魑魅魍魎の渦巻く混沌の世界を、クリアにシンプルに認知するための整理整頓の方法として、理筋を見つけ出し、それによって幻影を剥ぎ落とし、振るい落としていって、最後に残る実体を獲得する。人間の精神活動の中でも上質な部分を担保してくれているのが『理』だと思っています。思い付きや流行で名前を簡単に変えてはいけないと思います。

子供の時に、我が家の庭の石垣を積む石屋さんが、石を割り、削って、目的にあった形に整形していくその様子に見とれていたのを思い出します。

「坊や、面白いかい」、「何で?」、「石には筋（すじ）があるんだよ」

スポーツ連盟とやまの行事予定

11月23日(月・祝)	寺家公園紅葉ウォーキング(三十三観音巡り)
12月6日(日)午後2時から	第40期定期総会

各クラブの予定

富山ハイキングクラブ

8月2日(日)	医王山
8月9日(日)	大日平
8月22日(土)	東一ノ越
8月30日(日)	負釣山
9月6日(日)	白鳥山
9月12日(土)	有峰湖

三島野スポーツクラブ

8月10日(月・祝 山の日)	折立から太郎山
8月22日(土)(予備日23日)	岩菅山
9月6日(日)	白馬大池 & 白馬乗鞍岳
9月26日(土)	観音山(神岡)

富山ウォーキングクラブ

8月21日(金)	弥陀ヶ原ウォーク
9月12日(土)	常願寺川岸ウォーク
9月23日～24日(水・木)	北陸三県交流ウォーキング in 内灘・高松